

くも ず しょうがっこう 雲出小学校だより

学校教育
目標

じぶん かがや
～自分らしく輝き、
なかま とも たか あ
なかまと共に高まり合う子どもの育成～
いくせい

令和6年
12月2日
NO.12



津波がくる！高いところへ避難！！



11月20日(水)雲出地区津波避難訓練が行われ、全校児童・教職員が参加しました。

雲出地区自主防災協議会さん主催による訓練は、雲出小学校・雲出保育園・アスキーズクラブ職員・雲出地区諸団体・地域住民・保護者、総勢 300 人を超える参加となりました。

朝の学習をしている時間に震度7の地震が発生、その後津波警報発令という想定で一時避難ビルであるイオンモール津南に速やかに避難を開始しました。

5・6年は保育園児と、1～4年生は1・4年、2・3年のペアになり上級生がサポート。地域の方々の誘導の下、安全にかつ迅速に避難することができました。

雲出小学校は、災害時(洪水【2階以上】・土砂・地震・津波)の避難所になっておりますが、海拔1.9mと地盤高が低いため、津波警報の発表中は、避難所を開設しないことになっております。(下の二次元コードをご参照ください。)

いつ起こるか分からない自然災害。ご家族でどのように行動したらよいのか、どこに避難すればよいのか等、日頃から話し合っておくことが大切だと改めて思いました。

地域ぐるみで防災について考え、行動する機会をいただき、自主防災協議会の皆様はじめ、地域の方々に深く感謝いたします。ありがとうございました。



津市の指定避難所一覧





今年度の全国学力・学習状況調査の結果より(児童質問紙編)



前号(11月27日)に引き続き、今回は「児童質問紙調査」の結果から見てきた本校の成果と課題についてお知らせします。 ※()内は全国比

【児童質問紙の結果より】 ～全国平均を上回った項目(当てはまる・どちらかといえば当てはまる)～

- 「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」91.7%(全国比+8.2)
- 「5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」87.5%(+5.6)
- 「学校に行くのは楽しいと思いますか」89.6%(+4.8)
- 「友だち関係に満足していますか」95.9%(+4.8)
- 「授業や学校生活では、友だちや周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか」95.9%(+4.3)
- 「自分には、よいところがあると思いますか」87.5%(+3.7)
- 「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができましたか」83.3%(+2.5)

好ましい友だち関係を築き、「学び合う仲間」としてお互いに協力しながら課題の解決に向けて取り組んでいることがわかります。毎時間の「学びの振り返り」を通して、めあてを持って自ら学ぶことや自分の考えを持つことの大切さを感じている児童も増えてきています。

また、地域の行事に参加したり、登下校時や図書館・農業ボランティアさん、町たんけん、クラブ活動等で地域の方々とふれあい、お世話になったりすることで、地域のよさを感じ「雲出が大好き」な児童が増えています。

【児童質問紙の結果より】 ～全国平均を特に下回った項目(当てはまる・どちらかといえば当てはまる)～

- 「将来の夢や目標を持っていますか」75%(全国比-7.3)
- 「人が困っているときは、進んで助けていますか」83.3(-9.4)
- 「普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピューターゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む)をしますか
4時間以上の児童 33.3%(+15.6)
- 「学校の授業時間以外に(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」
1時間より少ない児童 62.6%(+16.7)

縦割り班活動での異学年交流や、さまざまな分野からのゲストティーチャーの招聘等多くの経験や人との出会いを通して、キャリア教育や自己肯定感・自己有用感を高めていける取組を継続して行っていきます。

家庭学習の時間と学力テストの正答率には相関関係が見られます。学習段階や学習状況から、計画的に家庭学習に取り組むことができるように、指導の工夫を行い、授業と家庭学習との連動した取組を今後も進めていきます。あわせてご家庭では、ゲームやSNS等の使い方を含む生活リズムや学習習慣を自分で整える力を身に付けられるようご支援をお願いします。